

第3回太宰府市議会意見交換会記録（B班）

開催日時 平成28年11月20日（日） 14時から16時

開催場所 文化ふれあい館

出席者 小島 真由美、長谷川 公成、上 疆、陶山 良尚、森田 正嗣、笠利 毅、
入江 寿、有吉 重幸、船越 隆之

= 9月議会・H27決算報告 = （主な質疑・意見）

Q 総合体育館横の落合橋交差点信号機の設置時期はいつですか？

A 只今、設置に向けて警察と協議を進めている段階です。

Q シルバー人材センターが移転するのですか？

A JRの踏切拡幅及び道路改良に伴い、シルバー人材センターが移転することになりました。

Q 文化財としての土地買い上げに充てる目的で発行している市債について、国は事後に利子も含めてきちんと保障してもらっているのですか？

A 元利補てんがされています。

Q 視察報告書の作成について、参加者全員ではなく、代表者だけが作成・報告するのでしょうか？

A 代表が起案をしておりますが、会派構成員と打合せをして、報告書を作成しています。

= 意見交換 = （ワールドカフェ方式） ※主な意見を記述しています

1. 議会・意見交換会

- ・会派構成について、2、3人会派ではなく、5人構成位が適当ではないか。
- ・政治活動費は、会派を実行化するための費用になっているか。
- ・政務活動費は、事前に議員に振り込むことはあるのか。
- ・意見交換会の同一日時・場所の開催は問題ではないか。
- ・意見交換会の参加人が少ないのは問題ではないか。
- ・松川の施設の活用を考えるべきではないか。

2. 地域交通・渋滞対策

- ・太宰府市の交通渋滞の解消がなければ、まちづくりは後退するのではないか。
- ・まほろば号について、
 - ・ルートを選定が現在の需要とマッチしていない。
 - ・バスの小型化が図れないか。
 - ・停留所の選定を再考してもらいたい。

- ・利用者促進策として、プレミアムチケット等の税金補てんは考えられないか。
- ・太宰府中心に考えているため、隣市へのアクセスが悪く利用者数が減少する一方。

3. 観光・文化

- ・観光計画を立てて観光客を呼び込む施策が必要ではないか。
- ・文化財課の土地取得につき、その後の管理が悪く隣接民家に迷惑を与えており、整備が必要と考える。
- ・市内に宿泊施設を設けてもらいたい。

4. 公共施設・インフラ・都市計画

- ・道路・交通安全施設要望が一方的に削られる。市の年間予算はどの程度あるのですか。
- ・自治会における道路・側溝の希望を出しても却下される。市民生活の安全を確保してほしい。
- ・旧包括支援センター建物を体育複合施設わきに残していることはアンバランスではないですか。
- ・総合体育館について、
 - ・ジム創設はどうなっているのか。ジムは必要。
 - ・ランニングコストをカバーできるか。
 - ・太宰府市民とそれ以外の他市民とで利用料金に差異が設けられているのか。
 - ・市民プールへのブリッジが建設中止になったが、今後どういうスケジュールになっているか。

5. 地域福祉・コミュニティー

- ・若い世代の自治会加入参加がない。自治会参入を促進する方策を考えてもらいたい。
- ・介護サービスが他市に比べ劣っているのではないか。
包括支援センターが1ヵ所しかないし、地域福祉システムの構築が見えてこない。
- ・個人の店がなく、交通手段を持たない高齢者には、買い物が大変。商店街の復活を！

6. 防災安全

- ・お宮の境内を災害における避難地として、また子どもの遊び場所として利用できないか。